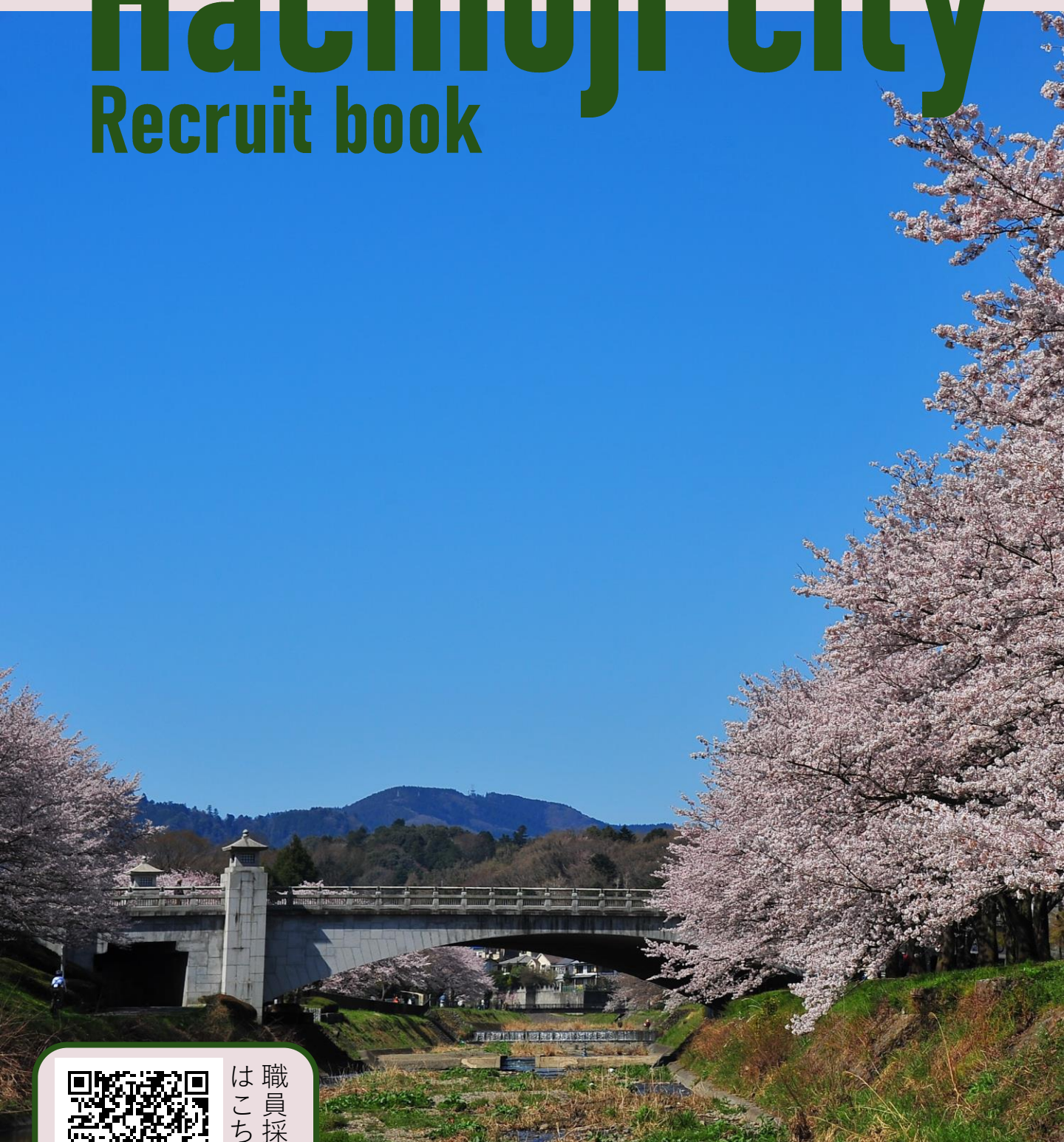


八王子市職員採用案内

Hachioji city

Recruit book



職員採用情報
はこちらから



～あなたの力で、未来の八王子を～



八王子市は、ミシュラン三つ星観光地の「高尾山」に代表される豊かな自然をはじめ、長い歴史とそれに育まれた伝統と文化、多くの大学や企業の集積など、人々を魅了する地域資源に恵まれています。約58万人が暮らし、住みやすいまちであると同時に職員が働きやすい環境づくりも進めています。

「中核市としての権限を活かして活躍したい」

「仕事も私生活も充実させたい」

「たくさんの仲間と一緒に成長したい」

そんなみなさんのエントリーをお待ちしています！



未来デザイン2040

八王子はどんなまちを目指しているの？

～八王子市の未来設計図「八王子未来デザイン2040」～

八王子市の基本計画「八王子未来デザイン2040」は、20～30代の職員で構成するプロジェクトチーム「八王子未来CAN-VAS（キャンバス）」が計画の骨格である素案を策定しました。その中には、「厳しい社会環境の変化が見込まれているため、現状のままではいけない」という認識のもと、「計画を市民と共有し、一層協働していきたい」「市役所自身がチャレンジする組織にならなければならない」などの思いが込められています。

基本計画ではターゲットイヤーを2040年とし、市民の暮らしにスポットをあて、「みんなで目指す2040年の姿」を定めています。

みんなで目指す2040年の姿

社会を取り巻く状況が劇的に変化し続けている中では、目の前の課題だけにとらわれず、長期的な視点を持つてすすむべき未来の方向性を定める必要があります。そのため、計画期間の先にある社会環境の大きな転換点となる2040年を展望し、2040年までの目標として、みんなで目指すわがまち八王子の11の姿を定めました。目指す11の姿は、一人ひとりの市民が未来のことを考え、明確化した目標を共有しながら行動することができるよう、多くの市民の声を聴き、“市民の暮らしや理想の状態”として表現しています。

市民や企業、大学などと目標を共有し、様々な変化に柔軟に対応しながら協働のまちづくりをすすめることで、基本構想に掲げる都市像（私たちが目指すまち）を実現していきます。

01 人とひと、人と地域など多様なつながりを実感し、ほっとする住みよいまちをみんなでつくっている。

02 住み慣れた地域で元気に年を重ね、人生100年時代を生き活きと暮らしている。

03 それぞれの個性を互いに認め合い、それぞれが望むフィールドで活躍している。

04 ワクワク感を持って、「やりたい！」に挑戦でき、笑顔で自分のみちを歩んでいる。

05 子どもの幸せをみんなで分かち合い、安心と喜びを持って子育てしている。

06 一人ひとりが高い防災意識を持ち、互いに支えあいながら、強さとしなやかさを持ったまちで安心して暮らしている。

07 行きたいときに、行きたいところへ簡単にアクセスでき、快適な生活を送っている。

08 地域産業のイノベーションによって、より豊かな生活を享受して暮らしている。

09 お気に入りの「ふるさと八王子」の魅力を発信し、世界が「Hachioji」の魅力を体感している。

10 地球規模で考え、地域で実践し、環境負荷ゼロのまちを目指しながら暮らしている。

11 自然と調和したまちで、みどりあふれる美しい空間を満喫しながら心豊かに暮らしている。



八王子市の組織



(令和8年7月1日現在)

主な試験区分

様々な職種の人たちが働いています

行政	デジタル	社会福祉	心理
企画、財務、会計、政策立案、窓口対応、各種事務などの業務	デジタル化の推進や、庁内各種システムの開発・運用などの業務	障害者・高齢者・児童等の社会福祉に係る相談・援助・指導などの業務	児童等の心理学的・職能的判定や、指導などの業務
配属先▶ 全ての部署	主な配属先▶ DXを推進する部署など	主な配属先▶ 福祉部・健康医療部・子ども家庭部・学校教育部など	主な配属先▶ 心理分野の知見が必要な部署など
土木	建築	機械	電気
道路や水道・下水道等の社会インフラの維持管理などの土木工事の設計・施工管理、都市計画の策定などの業務	学校等の公共施設の設計・修繕、建築物の確認申請の審査・指導などの業務	学校等の公共施設の機械設備の設計・修繕、工事監督などの業務	学校等の公共施設の電気設備の設計・修繕、工事監督などの業務
主な配属先▶ 環境部・都市計画部・建設部・まちなみ整備部など	主な配属先▶ 総務部・都市計画部・建設部・まちなみ整備部など	主な配属先▶ 総務部・環境部など	主な配属先▶ 総務部・環境部など
保育士	栄養士	保健師	衛生監視
市立保育園での保育業務や、幼児の発育または発達についての相談などの業務	児童や高齢者等の食育、学校給食に係る栄養管理などの業務	成人・母子・障害者等の健康相談・指導、感染症対策・介護予防事業等の地域保健活動などの業務	食品関係施設や環境衛生関係施設などに対する監視指導・検査や、動物の保護管理などの業務
主な配属先▶ 子ども家庭部など	主な配属先▶ 学校教育部・子ども家庭部・健康医療部など	主な配属先▶ 健康医療部など	主な配属先▶ 健康医療部など

※募集する職種など、募集の状況は年度によって異なります。詳しくは、募集要項をご確認ください。

※記載内容は例示であり、一般行政職として記載外の配属先となる場合や業務に従事する場合もあります。

次のページから
実際に働いている職員
の声を紹介します。



(行政)

子どもたちのかけがえのない1校のために



令和6年度入庁
学校教育部学校施設課 主事

担当している業務は？

市内の小中学校の老朽化した建物や設備について緊急性や重要性を考慮しながら、計画的に工事・修繕を進めることが主な業務です。市内には小中学校が107校あり、私はそのうちの小学校17校を担当しています。日々の業務では、電話対応や契約・会計事務のほか、現地調査や工事打合せのため学校現場に外出することも多々あります。自分で工事・修繕を発注し、竣工までの様子を見られることが、この業務の魅力です。

仕事をするうえで大切にしていることは？

何事も自分事として捉えることを大切にしています。修繕の発注の際、自分事で考えることで、費やす予算や工事の内容にも厳しく向き合うことができていると考えています。107校のうちの1校でも、学校に通う子どもたちにとってはかけがえのない1校です。限られた予算の中で、子どもたちにとってより良い教育環境がつかれるように、「何事も自分事」を念頭に置き、日々の業務に努めています。

八王子市職員を目指すみなさんへ

みなさんの中には「八王子市出身ではないけれど、大丈夫かな」と不安な気持ちを抱いている方がいるかと思います。私もその一人でした。しかし、重要なことは八王子市でどのような業務をしたいか未来のビジョンを持つことだと思います。八王子市の魅力を肌で感じながら、一緒に働けることを楽しみにしております。

(電気)

自分で作った図面を、実際に形にできる仕事

担当している業務は？

市が所有する公共施設の設備が古くなったり、新しい市施設を建てたりする際の工事を発注するにあたり、設計図を作成し、工事の費用がいくらかかるのか積算すると共に、工事の監理を行うといった業務に携わっています。

私は電気設備の担当で、学校のエアコンに使う電源や、照明器具のLED化工事を行っています。各種法令など、まだまだ学ぶことは多いですが、自分の作成した図面が実際に物として出来上がると達成感を感じることができます。

ワークライフバランスは？

建築課では、他の案件の進捗状況などを上司と相談しながら業務を進めており、次に担当する業務も事前に決まるため、自分でスケジュールを調整して休暇を取得することが可能です。また、八王子市では、時差出勤の制度も活用でき、特にお子さんの送り迎えが必要な方に良いかと思います。他にも介護や育児に関する休暇など、様々な制度があり、私の周りの方々はうまく活用してワークライフバランスをとって業務を行っている印象です。

八王子市職員を目指すみなさんへ

私は民間の企業で働いた後、八王子市に転職しました。民間企業と八王子市の違いはワークライフバランスの取りやすさだと思います。仕事もしたいけど、自分の時間や家族との時間も大切にしたいという方には特に良い職場だと思いますので、是非、八王子市の職員を目指してください。



令和5年度入庁
財務部建築課 主事

(保健師)

市民の健康が私のやりがい



平成22年度入庁
健康医療部成人保健課 主任

八王子市の保健師として働く魅力は？

八王子市には私が現在勤務している本庁舎だけでなく、3つの保健福祉センター、子ども家庭支援センターなど、保健師が活躍できる職場が多くあります。また、八王子市は中核市のため、市が保健所を設置しています。市町村の業務だけでなく、保健所での感染対策業務や精神保健、難病業務など専門的な業務を担当できるのが魅力だと思います。

また、活躍の場が広いだけでなく、私自身も仕事と子育ての両立をしていますが、ワークライフバランスが充実しやすい環境が整っていると思います。

どんなときにやりがいを感じる？

市民の方が自分の健康に目を向け、身体を大切にしようと思っていただけることにやりがいを感じます。最初は自分がなぜ保健指導の対象になったのかと納得できない方にも、丁寧に説明することで、「健康のために頑張ってみよう」とおっしゃっていただけることがあります。行政保健師として、健康課題の解決のための政策立案など、市民の健康増進につながる仕事に直接関わることができた時は大きな責任とやりがいを感じます。

八王子市職員を目指すみなさんへ

八王子市は人口約58万人と大きな市であり、幅広い業務、先進的な施策、ビックデータを活用した結果の見える保健事業など、八王子でしか経験できないことが多くあると思います。困った時にはサポートしてくれる同僚、先輩が多くいます。みなさんと一緒に働くことを楽しみにしています。

(建築)

建築職が活躍できる部署がたくさんあります

担当している業務は？

建物を建てる際、その計画が建築基準法に適合しているかを設計図面で確認することのほか、完成した建物が図面通りできているか検査を行う業務を担当しています。また建築基準法で制限されている内容について、周辺環境への影響などに鑑みて、特例的に建築を許可する業務も担っています。土地の活用方法に悩みを抱えた方が相談に来るため、許可が下りたときの相談者の安堵の表情を見ると、特にやりがいを感じます。

今後チャレンジしたいことは？

業務の進捗状況に応じて、休暇も取りやすい環境があります。その時間を利用し、自身のスキルアップのため、より専門的な知識を身につけ、新たな資格の取得もしたいと考えています。現在は、建物一棟単位でのまちづくりに携わっていますが、今後は地域ごとの特性を活かした建築のルール作りなど、より広い地域単位でまちづくりに貢献できる仕事にチャレンジしたいと思っています。

八王子市職員を目指すみなさんへ

八王子市は、近隣自治体と比べ面積や人口規模が大きいので、都市計画や公共建築物の設計・維持管理などに加え、建築や開発の許認可に関わる業務があり、建築職で幅広く活躍できる部署がたくさんあります。複数の職場を経験し様々な知識を吸収する中で、自分にとっての適性業務や、やりがいのある仕事を見つけることができると思います。より魅力的な八王子をつくるため、みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。



令和3年度入庁
まちなみ整備部建築指導課 主任

(行政)

その仕事の先にいる市民を思い浮かべて



平成22年度入庁
財務部収納課 主査

仕事をするうえで大切にしていることは？

新規採用職員として教育委員会に配属されたとき、先輩から「私たちの仕事の先には子どもたちがいる。迷ったときは、八王子の子どもたちにとってどっちが良いかを考えるんだよ。」とアドバイスを受けました。

現在の収納課は、市税の徴収を行う部署なので、市民サービスを提供するために必要な財源を確保することが使命です。迷ったときは、その仕事の先にいる市民を思い浮かべて、これで市民は納得してくれるのかと自問自答し、もう一步先まで頑張るようにしています。

八王子市役所で働く魅力は？

都内で唯一の中核市であり、たくさんの同僚と一緒に物事を動かす醍醐味が味わえます。基礎自治体として、取り組みのひとつひとつに市民の方からダイレクトな反応がかえってくるのも、手ごたえを感じやすい点です。市役所のすぐ傍には浅川が流れ、遠くに山が見え、春になると桜が沢山咲くのを毎年楽しみにしています。

八王子市職員を目指すみなさんへ

家庭と両立しながら長く働いていきたいと思い、市役所に転職しました。産休・育休や時短勤務を利用し、今は小学生2人を育てながら、主査職としてやりがいのある仕事できています。教育や税金など、市役所で身に着けた知識は、全て自分自身の生活にも役立っています。生活に関連する幅広い業務に関心がある方、長く勤務されたい方にはぴったりの職場だと思いますので、ぜひ受験していただきたいです。

(行政)

市役所全体が“ワンチーム”

印象深い仕事は？

市役所では、緊急事態宣言を機に、小・中学校の休校や公共施設の休館といった人流抑止、感染者の健康管理やワクチン接種など、幅広い対策を数年に渡って担いました。その中で私は、部署間の応援人員の調整や、業務のデジタル化を担当しました。誰も経験したことのない事態だからこそ、部署や役職を超えて協力し合い、市役所全体が“ワンチーム”になった感覚がありました。その一員として貢献できたことが強く印象に残っています。

八王子市役所で働く魅力は？

八王子市は、都会と自然が調和し、学園都市や歴史文化など、多様な姿があり、大きなポテンシャルを秘めています。行政課題も多方面に渡り、困難な事案も少なくありませんが、志を共にする仲間とチームで課題解決にあたれることそのものが、働く醍醐味だと思っています。

プライベートでは少年野球の指導者をしていますが、時差勤務制度を活用したりと、地域活動の時間も確保できています。仕事以外の顔をしっかりと持てることも魅力の一つです。

八王子市職員を目指すみなさんへ

八王子市のブランドメッセージ『あなたのみちを、あるけるまち。八王子』、市役所もまさに“自分のみちを、あるける職場”です。経験できる仕事は多彩で、フィールドは無限大です。みなさんのチャレンジを応援し、成長を支えてくれる環境があります。プライベートも妥協したくない方にとってもお勧めです。みなさんと同じチームで、心に残る仕事ができることを楽しみにしています。



平成17年度入庁
経済産業部商業観光課 課長補佐

(土木)

やりがいのあるフィールドが広がっています



平成22年度入庁
都市計画部都市計画課 課長

印象深い仕事は？

入庁後、まちづくりに関連する条例の策定に携わりました。基本方針の策定から制度設計、条例制定まで2年ほどの業務でしたが、経験も浅く右も左もわからない中、既存制度を棚卸しし、政策法務の観点で市独自の制度構築を一から学べたことは、自身の業務経験上大きな財産となり、現在も活かしています。条例の運用により、緑地保全など市域の環境改善に貢献できたことに、大きな達成感を感じています。

管理職を目指した理由は？

少子高齢化や人口減少、自然災害の頻発などにより、社会経済状況が大きく変化する中、まちづくりに関する法令や制度も、時代に合わせた再構築を求められています。管理職として、より主体的かつ機動的に制度の見直しや新制度の構築に取り組むことで、市の環境改善や付加価値の向上に貢献できます。責任も大きくなりますが、仕事のやりがいと意義は大変大きいと感じます。

八王子市職員を目指すみなさんへ

本市には、ビルの建ち並ぶ中心市街地から、ニュータウンなどの居住地域、高尾山などの豊かな森林地域、都内随一の稲作地帯を擁する農業地域、古くからの暮らしが息づく中山間集落地域など、土木や建築・社会環境分野を学び、まちづくりを志すみなさんには、大変やりがいのあるフィールドが広がっています。ぜひ一度、八王子市を、市役所を覗きにしてください。必ず自分が取り組みたいものとの出会いがあると思います。

(行政)

あなたの経験を活かせる場面が必ずあります

どんな方と一緒に働きたいですか？

市役所の仕事が入り込みと言われるのは、市民生活に密接に関わるすべての仕事が、人と人とのつながりに基づいているからこそだと思います。まずは人としっかり関わりが持てる人(決して得意や好きでなくても良いのです)であって欲しいと思います。常に興味と好奇心を持って小さな「なぜ？」を繰り返すことが大好きで、自分の意見や考えをしっかり持てる方と一緒に仕事をしたいです。

管理職を目指した理由は？

子どもが中学生になるまでは仕事と家庭のバランスに悩みながらも、育児を最優先に仕事を続けてきました。子育て中の職員をフォローする雰囲気職場にあったことに支えられ、欲張りに、前向きに、長く仕事を続けることができました。子育てがひと段落したことと、女性職員の比率がますます多くなってきた市役所で「助けてもらってきた私が、環境づくりをする順番が来た！」と強く感じたからです。

八王子市職員を目指すみなさんへ

市民と直接触れ合い、生活を支える仕事は達成感に満ちています。あなたの経験や感覚を活かせる場面が必ずあります。困難なこともあります。人々が生活する地域に貢献すること誇りを持って働き、成長できる環境がここにあります。

ぜひ一歩を踏み出して力を貸してください。あなたと一緒に八王子市で働ける日を楽しみにしています。



平成4年度入庁
議会事務局 局長

人事評価

組織目標の実現に向けて職員個人の目標を設定し、組織目標の達成への貢献意欲と主体的な成長意欲を引き出します。管理職との面談の中で、人事評価結果のフィードバックを行い、職員の能力向上を図るため、今後習得すべき知識やスキル、能力などについて、管理職が指導・助言する仕組みを構築しています。

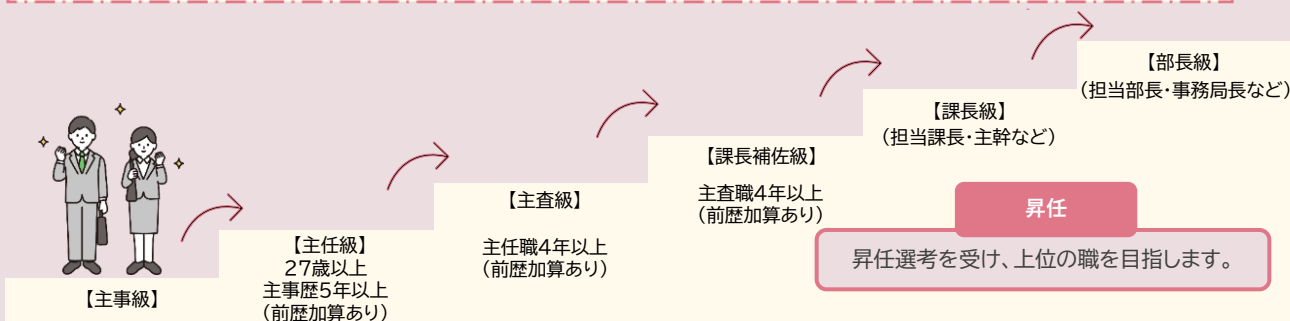
人事異動

各職場で求められる人材と、職員のこれまでの経験や適性、取得した資格や免許、研修受講状況や、職員の意向等を踏まえ、職員の能力が最大限発揮でき、職員のキャリア形成につながる人事配置を行います。

なお、新規採用から一定の期間は、育成の視点から様々な業務を経験し、自身の適性の発見や幅広い視野を持つことができるように配慮して人事異動を行います。

能力を活かし、伸ばせる『**庁内公募制度**』があります。

各所管から、業務内容や求められる能力などの条件が示され、職員は、条件を見て自分の描くキャリアと合致し、チャレンジしたいと思った場合は、応募します。面談を受け、所管の条件とマッチングした場合、異動をすることができます。



研修制度

「目指す職員像」に向けて 成長できる制度が整っています

職場研修

チューター制度であなたをサポートします

新規採用職員が不安なく職場に順応し、安心して働き続けられるように、チューター(先輩職員)が相談役になります。

職場外研修

新規採用職員研修で同期との絆が深まります

同期のコミュニケーションを図りながら、公務員としての基礎知識、八王子市の地域の特色、各部署の業務内容などについて学びます。

配属後も、年数回のフォロー研修を通じて、定期的に同期と交流できます。

この他、会計・契約などの基本的な事務について学ぶ研修、職層に求められる能力・知識を習得するための研修、新たな視点や技術を身に付ける研修、他自治体職員と交流する研修などがあります。



目指す職員像

未来を見据え、チャレンジする職員

3つの行動指針

1. 自ら考え、デザインする
2. 自ら動き、形にする
3. 人とつながり、共創する

「八王子市人財育成基本方針」より

自己啓発支援

自ら学び、自らを高めるあなたを応援します

各種資格の取得費用、大学等公開講座の受講費用、大学院入学経費、職員による自主的な調査研究の活動費の一部を助成する制度があります。

また、WEBで多様な研修動画コンテンツを受講できる仕組みもあり、職員一人ひとりが主体的に学んでいくことができます。

勤務条件

安心して働き続けることができる環境が整っています

【初任給】

一般行政職	大学4卒・採用時22歳の場合	280,720円
	高校3卒・採用時18歳の場合	232,350円
	経験者 ※大学4卒・職務経験5年・採用時27歳・主任級任用の場合	293,720円～305,080円

○令和8年(2026年)4月1日現在の給料月額に地域手当(16%)を加えたものです。各人の卒業時年齢及び学歴・職歴等によって算出されます。
○この初任給は、目安であり、採用時の給料を約束するものではありません。
○採用時に給与改定があった場合は、その定めるところによります。
○上記以外の職種の初任給は各募集要項をご確認ください。

【手当】

通勤手当、住居手当、扶養手当、期末手当、勤勉手当など

【勤務時間】

原則、8:30～17:15の1日7時間45分・週38時間45分勤務

【休日・休暇】

○休日：原則、土日、祝・休日、年末年始
○年次休暇：4月採用者は20日付与
○特別休暇：夏季休暇、結婚休暇、長期勤続休暇など
○その他、介護休暇、育児休業、育児部分休業など

職員の
平均年齢
42.7歳
男女比6:4

(令和8年4月1日現在)

令和8年4月
採用者数
147名

有給休暇
平均取得日数
16.4日/年

(令和6年度実績)

男性
育児休業取得率
82.8%

女性取得**100**%

(令和6年度実績)

福利厚生

仕事も暮らしも両方大事にできるよう、
職員の生活面をサポートする仕組みがあります

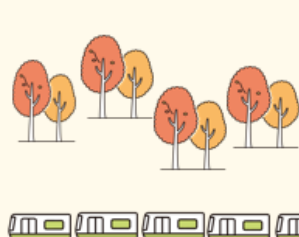
健康管理



○各種健康診断やストレスチェック検査を実施しているほか、保健室での産業医相談も利用できます。

○本庁舎のそばには、体育館や河川敷があり、お昼休みにウォーキングなどでリフレッシュできます。

職員互助会



○各種祝金の給付や人間ドックの助成、保険年金事業をしています。

○結婚式や葬儀にかかる費用、住宅等の補修費用などの貸付事業をしています。

○旅行にかかる宿泊補助や観劇・スポーツ観戦などの事業を実施しています。



クラブ活動(組合)



○クラブ活動を通じて、配属先以外の職員とも交流できます。

サッカー/ジョギング/スキー・スノーボード/ソフトテニス/バスケットボール/バドミントン/バレーボール/ボウリング/ラグビー/空手道/剣道/軟式テニス/山岳/射撃/柔道/少林寺拳法/卓球/野球/陸上競技/茶道/写真/天文/美術/華道ほか

その他



○本庁舎には食堂があります。また、週に1度キッチンカーが来ます。

○本庁舎内にコンビニエンスストアがあり、温かい食べ物、おやつやコーヒーなどで一息できます。

Q 採用試験に申し込むには
どうしたらいいですか？

A 申し込み方法については、
募集要項に記載しています。
募集要項の配布や公開につ
いては、市の広報やHPでお
知らせします。

Q 市外在住でも受験できますか？

A 八王子市外にお住まいの方も
受験できます。
居住地により選考が有利・不利
になることはありません。

Q 大卒程度を対象とした試験は、
大学卒業(見込み)者でないと
受験できませんか？

A 大卒程度の試験は、大卒程度
の学力を必要とする試験であ
るという意味です。年齢要件
等の受験資格を満たしていれ
ば学歴は問いません(高卒程
度も同様)。
ただし、大学等の卒業を受験
要件としている試験区分もあ
ります。受験要件は、募集要項
で確認できます。

Q 採用後はどんなサポートが
受けられますか？

A 新規採用職員にはチューター
(先輩職員)が付き、職場に順
応できるよう、サポートします。
また、年複数回のフォロー研
修で、同期とのコミュニケー
ションをとりながら、市の業
務に関する知識や事務能力を
身に付けることができます。

Q 配属先や人事異動は
どうやって決まりますか？

A 各職場で求められる人財と、
本人の経験や適性等を踏まえ
て決めています。
配属先となる部や課などは
3頁を参考にしてください。

Q 仕事と家庭の
両立はできますか？

A 子育てや介護の各種休暇制
度などを活用しながら、ライ
フスタイルに合わせた働き方
で活躍している職員がたくさ
んいます。



市の木…イチョウ



市の鳥…オオルリ



市の花…ヤマユリ

発行

八王子市総務部職員課 人財育成担当

〒192-8501 東京都八王子市元本郷町三丁目24番1号

電話042-620-7254 FAX042-621-1298

(令和8年7月発行)